

わあー！ぼくたちのためにこんな風に分けて使われているんだね。

事業ごとに市税の他に、国などからの補助金も活用し、市民ひとり当たり年間502,074円のお金を行政サービスに使っているんだ！！

守口市では右のグラフのように下の目的ごとに使うお金を決めているんだよ。大切なお金だから、少しでも市民の皆さんが住みよいまちと感じてもらえるために、効率・効果的な使い方を考えているんだよ。

**市民1人当たりの歳出(行政経費)の目的別内容** 合計 502,074円 備 令和4年3月31日現在人口142,279人

<p><b>総務費</b> 56,424円</p> <p>戸籍・住民登録、税の賦課徴収、市民サービスを担う職員の経費など</p>	<p><b>民生費</b> 276,551円</p> <p>子育て支援、高齢者や障がい者の福祉、生活保護など</p>	<p><b>衛生費</b> 45,193円</p> <p>予防接種・健康診査などの保健医療やごみの処理など</p>	<p><b>土木費</b> 28,955円</p> <p>道路・公園などの整備、緑・花推進、交通安全対策など</p>
<p><b>教育費</b> 17,184円</p> <p>小・中学校の運営、施設整備など ※教職員の人件費は含まれません</p>	<p><b>公債費</b> 52,928円</p> <p>借入金の元金・利息の返済</p>	<p><b>その他</b> 24,839円</p> <p>商業・工業振興、消防、議会運営など</p>	<p>市に入ってきたお金はどんなことに使われているのかな～。</p>

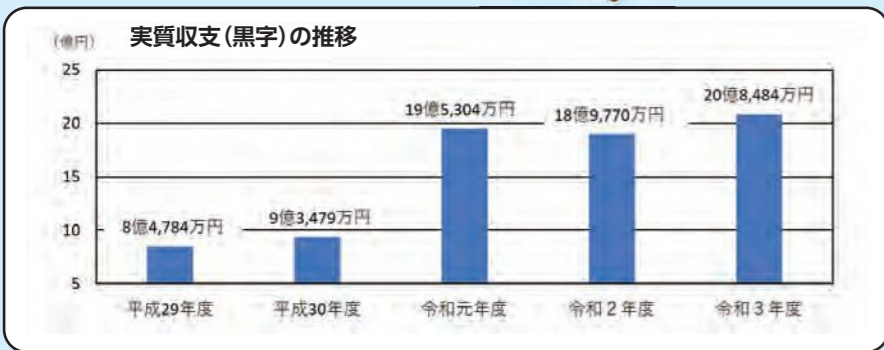
市民ひとり当たりだと、1年間で502,074円の行政サービスに支出しているんだね。

**守口市って黒字なの？**



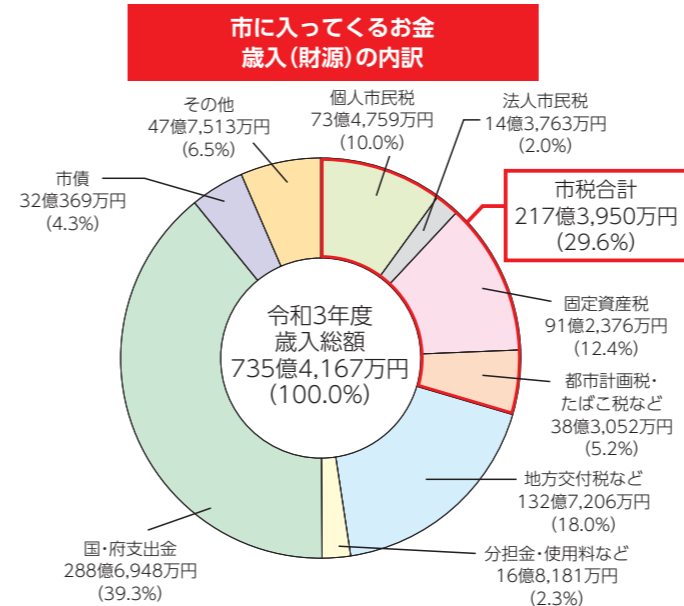
このグラフは何をあらわしているの？

これは、過去5年間の黒字の金額をあらわしているよ！令和3年度をみると、歳入(735億4,167万円)－歳出(714億3,462万円)＝翌年度に繰り越すべき財源(2,221万円)＝20億8,484万円だから黒字なんだ。しかも、平成21年度以降、13年連続で黒字を確保しているんだよ。



これは、過去5年間の黒字の金額をあらわしているよ！令和3年度をみると、歳入(735億4,167万円)－歳出(714億3,462万円)＝翌年度に繰り越すべき財源(2,221万円)＝20億8,484万円だから黒字なんだ。しかも、平成21年度以降、13年連続で黒字を確保しているんだよ。

**一般会計**



そうだね！歳入って市に入ってくるお金のことだね。ぼくのお小遣いもあるかな～？？

そうしたら歳入からみてみよう。

ごめんね。もり吉のお小遣いはないんだ。市民の皆さんから納めてもらったお金(税金)だからね。大切にさまざまな市民の皆さんのために使っていくんだ。次は歳出をみてみよう。

市民1人当たりの市税	構成比
個人市民税	51,642円 33.8%
法人市民税	10,104円 6.6%
固定資産税	64,126円 42.0%
都市計画税・たばこ税など	26,923円 17.6%
合計	152,795円 100.0%

**\*用語の説明\***

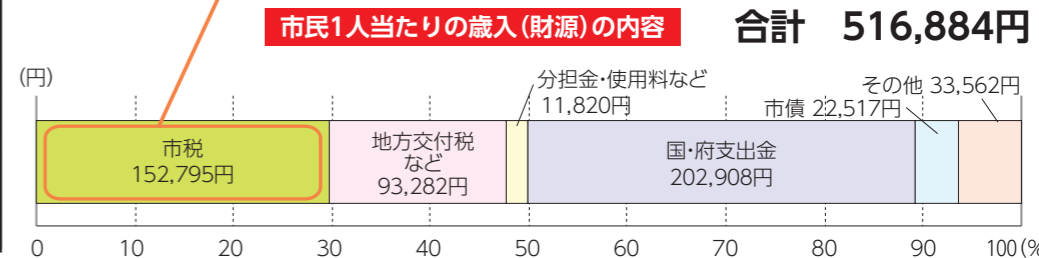
地方交付税など：全国市町村の行政水準の均衡と財源の安定化のため、国税などから交付されるものです。

分担金・使用料など：施設の利用料など、特定の利益を受ける人から徴収するものです。

国・府支出金：特定の事務事業に対し、国または大阪府から交付される補助金などです。

市債：公共施設の建設費に充てるためなどの借入金です。

その他：主に諸収入、財産収入などです。



市民ひとり当たり1年間に納めた市税は、152,795円なんだね！

**令和3年度 市の財政状況は？**

問 財政課 TEL 06-6992-1402

こんにちは！今日は守口市の財政について教えてほしいんだ。早速だけど…一般会計って？！

もり吉！こんにちは！財政課の北島です。

おお～!!なるほど!!財政の言葉って難しいけど少しずつ理解していきたいんだ!!もっと教えてくれる～？

一般会計っていうのは、教育、福祉や、道路、公園整備など、市民生活に基本となる行政サービスを行うためのお財布のことだよ。